

慶應義塾大学出版会

イチ押し

2023年7月新刊のご案内

アメリカ社会／文芸評論 ご担当者さま

スヌーピーのアメリカ（仮）

『ピーナッツ』で読みとく現代史

ブレイク・スコット・ボール（ハンティントン大学歴史学科助教） [著] /

今井亮一（立正大学文学部特任講師） [訳]

四六判上製 / 368頁 税込予価 3,960円 ISBN978-4-7664-2899-5 C3036

👉 ココに注目！

- ・スヌーピーで知られる人気コミック『ピーナッツ』は、アメリカの何を描いたのか？
- ・『ピーナッツ』を切り口に冷戦期アメリカの政治・社会の変遷を捉える。
- ・激しさを増す米国内の「分断」を考えるうえでも示唆に富む一冊。

スヌーピーで知られるチャールズ・M・シュルツのコミック『ピーナッツ』（1950年～2000年掲載）。この作品が冷戦期、特に1960～70年代のアメリカにおけるキリスト教福音主義、人種統合、ベトナム戦争、環境倫理、ジェンダーといった問題とどう対峙してきたのかを読み解く。これらの問題に対して常に優柔不断な＝「どちらとも取れる」メッセージを発し続けた『ピーナッツ』は、「分断」が深まる今のアメリカを考えるヒントになる。

対象 一般（現代アメリカ社会に関心のある層） / 『ピーナッツ』ファン

類書 デイヴィッド・マイケリス『スヌーピーの父チャールズ・シュルツ伝』（亜紀書房）

【営業部からのおすすめポイント】

スヌーピーは日本でもいたるところで目にするキャラクターですが、その原作である『ピーナッツ』の物語や特徴を詳しく語れる人はあまりいないのではないのでしょうか？

本書は、風刺漫画として「優柔不断」で曖昧な姿勢を貫いたこの作品を「古き良きアメリカの良心」として捉え、旗幟鮮明であることが求められ分断が進む現代アメリカに対する新しい視点を提供してくれます。 (乙子)

👉 **主要目次、内容紹介（「序文」の一部）を裏面に掲載！ ぜひご確認ください！**

【主要目次】

- 第1章 きみはいいひと、チャールズ・シュルツ——アメリカン・オリジナルの形成
 - 第2章 未来が怖い——『ピーナッツ』の起源としての冷戦
 - 第3章 チャーリー・ブラウンに祝福あれ——『ピーナッツ』と福音主義カウンターカルチャー
 - 第4章 クロスハッチ・イズ・ビューティフル
——フランクリンに見る肌の色は無関係（カラーブラインドネス）と、人種統合の限界
 - 第5章 スヌーピーはベトナムのヒーロー『ピーナッツ』とベトナム戦争への心理的葛藤と共感
 - 第6章 エネルギーの節約はいいことだ——『ピーナッツ』における自然と環境倫理
 - 第7章 「私にはビジョンがあるの、チャーリー・ブラウン」
——女性運動時代の『ピーナッツ』（ジェンダーロール、妊娠中絶権、性教育）
- エピローグ おかえり、スヌーピー

【内容紹介】（「序文」冒頭より抜粋）

チャーリー・ブラウンは立場を決めるとき、ひどく悩む。これぞこのキャラクターのいつものユーモアだ。そして、チャーリー・ブラウンにたくさんある、自分の大嫌いなところのひとつでもある。

1965年の大晦日、この性格と永遠に決別しようとチャーリー・ブラウンは決めた。決断力があって、歯切れがよくて、きちんと根拠も持っている、「強くてゆるがない」男になろうと決めたのだ。しかし、つねに現実主義者で、チャーリー・ブラウンの夢を嬉々として粉碎するルーシーは、少年がこんな不可能な決意の自己欺瞞に耽ることなど赦さない。「やめなさい」とさりりと言う。「あなたはこれからもずっと優柔不断なんだから」。

『ピーナッツ』というコミックの背後にいる作者チャールズ・M・シュルツは、自分の作品を同じ言葉で形容することが多かった。1987年、インタビュアーが、「『ピーナッツ』でとくに目につくのは、あからさまなイデオロギーがまったくないことですね」と話すと、シュルツは同意し、「ちょっと優柔不断で」と笑って返している。中西部生まれのこの謙虚な漫画家は、こうしたコメントを防衛機制としてしばしば展開し、物議を醸す話題で明確な立場をとることを避けたように見える。だが、話はそれにとどまらない。「優柔不断」こそシュルツのイデオロギーなのだ。実際シュルツは、政治に関して一種のカメレオンだった。冷戦期アメリカの政治文化における幅広い中間層のあいだで、右へ左へ変身を遂げたのだ。シュルツは読者にロールシャッハテストのように機能する場面を描くのが巧みだった。物議を醸す論題を提示しつつ、大いに多義的なところがあるために、読者はひどく嬉しかったりむかついたりするものをそこに覚えてしまうのである。1950年から2000年まで、さまざまな問題について人々が抱く複雑で多岐にわたる感情を、シュルツは漫画で映し出したり増幅したりした。これには、市民宗教、人種統合、女性の権利、あるいは資本主義の没落や自然環境の悪化やベトナム戦争に対する恐怖までふくまれる。（続く）



ご注文は FAX で！ 03 - 3451 - 3124



| 番線 | ご注文部数 | 発行所：慶應義塾大学出版会 | 税込予価 | 部数 |
|------|-------|---|---------|------|
| 新刊委託 | | ブレイク・スコット・ボール 著／今井亮一 訳 | 3,960 円 | ★★★★ |
| | | スヌーピーのアメリカ(仮) | | |
| | | —『ピーナッツ』で読みとく現代史 ISBN978-4-7664-2899-5 C3036 | | |

★1つで「500部」を表します